



地域おこし協力隊活動報告

地域活性化の使命を担う「地域おこし協力隊」。占冠村では現在4人の隊員が日々精力的に活動しています。それぞれの活動状況についてご報告します。

令和6年6月に地域おこし協力隊として着任し、占冠山村産業振興公社で占冠の特産品である山菜加工品の製造に取り組んでいます。

着任してから約9カ月が経ち、占冠での生活にも徐々に慣れてきました。特に湯の沢温泉が、お気に入りの場所です。温泉でリフレッシュするのが楽しみの一つです。まだトマムの方には行っていないので、今度ぜひ行ってみたいと思っています。また、占冠では数多くの魅力的なイベントが開催されていますので、これからも積極的に参加していきたいです。仕事面では、以前より業務には慣れましたが、



たなか ひとし 隊員
所属：企画商工課商工観光担当

工場での勤務は今までに経験がなかったため、いまだにおぼつかない状態です。それでも、職場の皆さんが優しくフォローしてくださるおかげで、何とか日々の業務をこなすことができています。

2期目を迎えるに当たり、まず落ち着いて業務をこなし、ミスが出ないように心掛けていきます。また、協力隊の一員として地域活性化に貢献するという使命を全うするため、通常業務の山菜加工品の製造はもとより、販路拡大・開拓のほか、村外でのPRイベント等にも参加しながら、占冠の魅力発信に努めていきたいと思っています。

令和2年12月より地域おこし協力隊として活動しています。特産品である「メープルシロップ」の製造補助や販売促進、ふるさと納税事業において、ポータルサイトの管理補助や返礼品の申し込み対応などに従事させていただいております。

3月末での卒業を控え、まずはじめに4年間ご支援いただいた皆さま、温かく見守ってくださった地域の皆さまに感謝申し上げます。

木質バイオマス生産組合のお手伝いをさせていただきながら徐々に生産量も伸ばすことができ、今年度は、昨年度比130%程度の採取および生産量、着任初年度と比較すると210%程度まで増加しています。また、



たなか けい 隊員
所属：農林課林業振興室

今年度は占冠村のメープル事業に対し、エア・ウォーター北海道株式会社様より企業版ふるさと納税のご寄付もいただき、今シーズン以降の採取・生産にとっても大きな転換点となりました。いただいたご寄付を元に生産設備を整え、占冠産メープルシロップのさらなるブランド化を今後も進めていきたいと思っています。

4月からは事業者としてメープルシロップ事業を柱とした独立・起業する予定となっています。これからは占冠村のメープルシロップをより多くの方々に認知してもらえ、るよう採取・生産を行うとともに、事業の魅力を知ってもらえるような活動を行っていきたいと思っています。今後ともよろしくお願いたします。



すずき ともかつ 鈴木 知克 隊員
所属：企画商工課商工観光担当

令和6年7月より地域おこし協力隊として占冠・村づくり観光協会に勤務しています。普段は赤岩青巖の管理業務と道の駅内でカウンター業務をしています。

赤岩青巖には、月間延べ300人程度のクライマーが訪れます。道外から長期で宿泊して毎日来られるという方もおり、そういった方と触れ合い、いろいろなお話をしながら、食文化、食などについてPRすることができました。秋の紅葉時期には大勢の観光客が訪れ、名所をお伝えすると喜ばれ

ました。引き続き占冠村の魅力伝えていきたいと思っています。

また、道の駅内の「しむかつぶ市場」で接客業務を行う中で、今後のマーケティングに生かせるようにと観光客がお土産に購入していく人気商品の把握や分析なども行いました。

これからも、占冠村のさらなる魅力の発掘や観光情報の発信、地域活性化に貢献できるよう活動していきます。私の得意分野は「食」ですので、新たな商品開発や販売促進が実現できるよう励みます。



おおいわ みき 大岩 未希 隊員
所属：福祉子育て支援課子育て支援室

令和4年5月より地域おこし協力隊として占冠保育所で勤務しています。今年度は1、2歳児の担任業務を承りました。まだ発達の差が激しい年齢のため、子どもたち一人一人のペースに合わせた活動を意識して取り組んだ1年となりました。

保育所は初めて保護者の元を離れる子どもたちですが、安心して過ごせるように養護と教育を行う場所です。歌や踊りが好きな子、慎重な性格の子、友達思いの子、同じ性格の子どもはいません。保育者として子どもの思いに耳を傾け、寄り添いながら少しずつ信頼関係を築いていきました。それぞれの子どもの得意なことを伸ばせるように、工

夫しながら日々の遊びの中に取り入れていました。春先は泣いて登園していた子も、今では自分でお支度をし、好きな遊びを展開するようになりました。以前できなかったことが今日できたり、挑戦しようとする姿が見えたりと毎日異なる表情を見せてくれます。友達との関わりの中で学び、成長していく子どもたちの姿を保護者の方と一緒に見守ることができ、とてもうれしく感じています。

今年度も残り1カ月となりました。進級への不安な気持ちは受け止め、喜びは共有しながら、このクラスで過ごせる時間を大切にしていきたいと思っています。